

主な記事

ステージアップ

Stage Up

- ・水と緑、国登録有形文化財を守る
久地円筒分水サポートクラブ
- ・良い本と出会う機会をつくる
宮前区小学校図書ボランティアの会
- ・【財団情報】スポーツ・☆キラリ文化・
陶芸教室の紹介

詳細・他記事等

◆ 施設めぐり

- ・子ども夢パーク①
- ・大山街道ふるさと館
- ・川崎市高齢社会福祉
総合センター

◆ 情報ポケット

- ・子ども夢パーク②
- ・メールマガジンに
登録しませんか!
- ・お楽しみコーナー
クイズに答えよう!

◆ お知らせ

- ・かわさき市民アカデ
ミーフェスタ'19
- ・岡本太郎美術館
開館20周年

◀ 岡本太郎美術館
撮影日
2019年8月21日



<インターネット川崎ガイド>シリーズ⑩ 岡本太郎美術館と母の塔

1991(H3)年、芸術家・岡本太郎は、出生地である川崎に自身の2千点におよぶ主要作品を寄贈しました。それを受けて1999(H11)年10月30日に川崎市岡本太郎美術館が開館し今年で20年を迎えます。

開館20周年の記念として、これまでに開催してきた企画展を振り返り、展覧会を象徴する代表作品や資料を抽出し展示する記念展「これまでの企画展みんな見せます!」を前期と後期に分けて開催しています。

【インターネット川崎ガイドでは、川崎市全域の公共施設、観光・散策スポット等の写真を掲載しており、それら著作権フリーの写真約10,000件を公開しています】

インターネット川崎ガイド

検索



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

http://www.kpal.or.jp/ E-mail:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

水と緑、国登録有形文化財を守る 久地円筒分水サポートクラブ

美化活動体験イベント



▲ 美化活動体験イベントの参加者

この体験活動は、久地円筒分水サポートクラブ(以降「同クラブ」と略します)が中心となり活動しており、市民へサポートも行っています。

9時30分より、同クラブ代表の吉田威一郎(たけいちろう)さんから挨拶と本日の予定について説明がありました。その後、同クラブのメンバーがガイド役となり、初めて参加した親子たちと一緒に歩きながら久地円筒分水の歴史や概要などの説明をしていました。

ごみや草をゴミ袋に集めて、美化活動体験に参加した市民・同クラブ会員・高津区地域振興課や市建設緑政局の方々と集合写真を撮りました。

主な活動



▲ 吉田 威一郎さん

主に久地円筒分水や周辺の美化活動・円筒分水ガイドなどを通じて、川崎の貴重な観光資源維持などの活動を推進しています。毎月第4月曜日(原則)の午前10時から1時間程度の円筒分水の美化活動では、水路の清掃・花植え・芝刈り・雑草取りなどを行っています。

年間を通した活動は、

- ① 毎年定期的な大学生のボランティアの受け入れ
- ② 区内小学校での円筒分水講座
- ③ 川崎市や関東一円の散策グループへのガイド
- ④ 区内企業のボランティア活動への協力
- ⑤ 美化体験教室

などを行っています。

発足の経緯

2006(H18)年5月に川崎市が企画した「二ヶ領用水久地円筒分水周辺環境基本計画」の検討委員会は、環境局・まちづくり局・建設局・高津区役所で構成され、高津区長推薦の町内会・市民活動団体との協働計画として、「円筒分水周

辺環境整備ワークショップ」での検討を踏まえ、2007(H19)年3月に基本計画が策定され、整備・補修工事が行われました。

市民協働による周辺・環境の維持管理および地域・観光資源として活用する関係者会議・合意形成がスケジュール化され、2010(H22)年3月に「円筒分水サポートクラブ」が発足しました。(会員数33名・2019 [令和元]年7月現在)

国登録有形文化財

円筒分水の分水による二ヶ領用水は、農業用水・工業用水としての役目をほぼ終えましたが、現在では市民の憩いの散歩道として整備され、環境用水*として新しい姿を見せています。

*環境用水とは、一般的には、動植物の生息地の保全、水質保全、水路機能の保全または景観など視覚的な満足のある用水路といわれています。



▲ 平瀬川の下を通る二ヶ領用水平面図

平瀬川の下に二ヶ領用水を通す円筒分水の技術は、当時としては大変に優れた自然分水方式だったことから、各地で同様のものが築造されました。

「久地円筒分水」は、その歴史的な重要性や、全国に広がる初期の円筒分水の事例であることから、1998(H10)年に国の登録有形文化財に登録され、その歴史ある姿が大切に保護されています。

「水と緑」を生きがいに

代表の吉田威一郎さんは、同クラブの他に「高津区市民健康の森を育てる会」「高津アミーゴス街路樹愛護会」に所属して「水と緑を守る」活動をすすめています。川崎市の環境世話人として市民が憩える場を守っています。同クラブの会員は、憩いに来た市民から「きれいになったね」の言葉を心の拠り所にしなが、水質保全や緑ある景観を守る活動を継続していると話します。

また同クラブは、春恒例の円筒分水スプリングフェスタ開催に向け「黒子役」としてフェスタの盛会へ向けて貢献しています。



▲ 久地円筒分水スプリングフェスタ



良い本と出会う機会をつくる 宮前区小学校図書ボランティアの会

大人のための絵本を楽しむ集い

7月12日(金)宮前市民館の3階視聴覚室で10時から開催された第106回「大人のための絵本を楽しむ集い」に参加しました。



▲大人のための 絵本を楽しむ集い

この会は、宮前区小学校図書ボランティアの会(以降「同会」と略します)が主催しており、年6回奇数月の第2金曜日に開催しています。毎回とおきの絵本やお話の本を7~9冊読み、みんなで聞か合う、大人のための集いです。

今回の集いでは、8冊の本を選び、4人の企画委員が分担して読んでいました。じっくりと絵本を読みこんできた読み手と、絵本やお話を聞くのを楽しみにしていた参加者との適度な緊張感とあたたかな雰囲気の中で、心地よい時間となりました。

19年前、仲間内で「楽しみのために好きな本を読み合える場があればいいね」と始まった集いが、今は、広く市民まで良い絵本に出会うことのできる機会となっています。

同会発足の経緯と主な活動内容

「読書のまち・かわさき」事業が始まった翌年の2001(H13)年9月、子どもたちの読書環境をよくするためボランティア自身が自主的に学習し成長しようと、故伊藤千代子さんの呼びかけで同会が発足しました。同会は、1986(S61)年に川崎市教育懇談会より報告された「いきいきとした川崎の教育をめざして」にある「子どもの教育は、学校と地域に住んでいる人との共同責任」という考えを大事にしています。会としては、一日でも早い学校司書の全校配置を願いながら、ボランティア活動をすすめています。

会の運営は、総会で会員の中から選ばれた11名の企画委員が行っています。(会員数64名・2019[令和元]年4月現在)同会の主な活動は、次のとおりです。

①「小学校での読み聞かせ講座」全6回

今年で16年目を迎えた講座で、現在小学校でボランティアをしている方や関心のある方を対象に、本の選び方や読み聞かせの実際などを学ぶ講座。

②「大人のための 絵本を楽しむ集い」年6回

読み聞かせを聞き、ただただ楽しむための会。読み聞かせボランティアの方々には充電の場であり、一般の参加者には絵本やお話の世界を楽しむ会。

③会報『本はいいなあ』の発行(年1~2回)

同会の活動や絵本の紹介など、4月に第30号発行

④学習会の開催

ボランティア活動や子どもの本についての学習会を開催。今年、「石井桃子記念 かつら文庫見学会」を予定。

⑤地域での読書イベントへの参加

宮前図書館と区内で活動するボランティアと一緒に作り上げてきた「みやまえ本とお話の一週間」への参加(2006[H18]年より13回開催)や読み聞かせ活動など。

ブックリストの発行と配布

同会では、図書ボランティアにとって一番大切なのは、「子どもにとって価値ある優れた本を選ぶ感性を磨くこと」と考えています。季刊「子どもと本」(子ども文庫の会刊)を参考にして、これだけは読んでほしい本を厳選して5色のブックリストを作成・配付しています。



▲ 5色のブックリスト

- 「小学校で読んであげたい絵本とお話の本」(ブルーリスト：読み聞かせ講座のテキストとして作成。*50円)
 - 「私たちが選んだ絵本とお話の本」(黄色リスト：幼児から小学生におすすめの絵本と児童文学を表紙画像と紹介文付で紹介*100円)
 - 「私たちが選んだはじめてであう絵本—2歳半から」(ピンクリスト)
 - 「幼いときから…大きくなってからも楽しい絵本」(グリーンリスト)
 - 「私たちが選んだはじめてのお話の本」(オレンジリスト)
- *ブルーリストと黄色リストは、有料ですが、その収益でピンクリスト、グリーンリスト、オレンジリストを印刷、無料配布しています。

絵本の中に引き込まれる子どもたち

企画委員のみなさんは、「子どもたちがシーンと静まり絵本の中に引き込まれていく様子を見ると、絵本の力を感じる」と話します。代表の秋元澄子さんは、いい絵本との出会いは、「子どもたちの一生の宝物」「絵本の中で出会った主人公たちは、読んだ人の心の中で一生、生き続ける」など、優れた絵本に出会う機会を会員と共に今後もつくっていきたくと抱負を語ります。



▲宮前区小学校図書ボランティアの会
企画委員のみなさん

■ 問合せ 宮前区小学校図書ボランティアの会
メール:miyaborakai@gmail.com (代表 秋元澄子さん)

公益財団法人 川崎市生涯学習財団主催

スポーツ・☆キラリ文化・陶芸教室の紹介

スポーツ教室



ストレッチ&ヨガ・エアロビクス・ヨーガ・太極拳・ピラティス・骨盤エクササイズ・ストレッチ健康体操・フラダンス・ストレッチ&バレエ・おとなバレエ・ZUMBA・ストレッチ&リズム・筋力アップトレーニングの13教室に加え、お子様と一緒に教室も開催しています。

【受講生の声】

- エアロビ教室を続けて13年、始めた頃は代謝が悪く、汗もあまりかけなかったのが、今では気持ちよくかけるようになりました。
(エアロビクス)
- 1年ごとに変化を感じることが出来、コツコツと積み重ねが大事だと実感します。次の変化を楽しみに頑張りたいです。
(骨盤エクササイズ)
- ふだん使わない部分を伸ばしたり、体勢をとったり、眠っていた身体が刺激されて体感が整ってきたような気がします。
(ストレッチ&ヨガ)
- 筋力アップを受けた後は、身体がスッキリします。筋力は、自分の身体にとって、かせないものだと思います。
(筋力アップトレーニング)

☆キラリ文化教室



風景写真教室、楽しく歌の教室、メディカルハーブ&アロマセラピー、色えんぴつ画入門、ワインを気軽に楽しむ、楽しい味噌作り…バラエティのある講座を楽しんでいただけます。(教室内容は開催時期により変わります)

【受講生の声】

- 毎回、美味しいワインとチーズで楽しく受講できました。特にチーズの美味しさに感動したことも何回もありました。
(ワインを気軽に楽しむ)
- 楽しく歌って声を出す事、大変健康にもよく楽しい時間です。これからも続けていきたいです。
(楽しく歌の教室)
- 毎回、ハーブティーを飲みリラックスして過ごすことができました。ローズスプレー作りも楽しく、ホッとする勉強になるひとときでした。
(メディカルハーブ&アロマセラピー)

(公財)川崎市生涯学習財団では、「スポーツ教室」「☆キラリ文化教室」「陶芸教室」を主催しています。

どの教室も人気があり、スポーツ教室では自分の健康づくりに役立っていたり、☆キラリ文化教室ではバラエティに富んだ講座から趣味を広げたり、陶芸教室では作陶する楽しみを味わったりしています。

今号では、各教室の紹介と受講生の声をお届けします。

初心者の方、大歓迎！どなたでも気軽にご参加ください。



陶芸教室

電動ろくろ・手びねりの各コースで、基礎から応用まで、初級者も経験者と一緒に学べる「陶芸教室」。経験者が自由に作陶できるよう施設・設備を提供する「一般開放」。他にも、陶芸を体験してみたい方たち向けに短期間の「初心者陶芸教室」があります。

【受講生の声】

- はじめはペースがつかめなかったが楽しく集中できたので参加してよかったです。
(初心者陶芸教室)
- 先生の指導は、基本からしっかり教えてもらえるので分かりやすくとてもありがたいです。いつも楽しく通っており、これからもずっと続けたいです。
(陶芸教室)
- スタッフや先生がとてもやさしく親切に対応してくださるのでとても満足しています。機会を見つけてぜひ、また受講したいです。
(一般開放)



ストレッチ & ヨガ



親子で楽しくベビーリズム



フラダンス発表会



ワインを気軽に楽しむ



風景写真教室



アイデアを生かして作陶



「初心者陶芸教室」できあがった作品



ろくろを使って作陶

問合せ・申込先

〒211-0064川崎市中区今井南町28-41

(公財)川崎市生涯学習財団 事業推進室

TEL044-733-6626 FAX044-733-6697

※各教室の詳細につきましてはホームページをご覧ください

施設めぐり

市内公的施設および当財団が管理運営する施設の紹介

高津区

子ども夢パーク

JR南武線津田山駅下車徒歩5分

TEL 044-811-2001



自由な発想で、遊び・学び・つくり続ける居場所

川崎市子ども夢パークは、2003(H15)年7月にオープンし、たくさんの方の理解と協力に支

えられ、大勢の子どもたちが利用しています。

スタッフは、子どもの自主的・自発的活動を支援し、運営や遊具の製作・設置・撤去、イベントの開催など、子どもたちの意見を聴き、一緒に取り組んでいます。水・火・土・木材など様々な自然の素材を使い、自由にのびのび過ごせる場所です。(月・水・土・日曜日は工具と火の利用ができます)ぜひ遊びに来てください。

2019年 後期行事予定

◆11月4日(月・祝) こどもゆめ横丁2019

一日限りの子どもの「街」が出現します。子どもたちが主体となって、お店を作り何をいくらでどんなふうにかなど考えます。子どもたちのアイデアいっぱいさまざまなお店が並びます。



▲ こどもゆめ横丁

◆12月25日(水) クリスマスイベント

みんなでクリスマスの雰囲気を楽しみます。

◆1月12日(日) 初夢・新春イベント

お正月の様々な文化や遊びを地域のボランティアも交えて体験します。

高津区

大山街道ふるさと館

JR南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝ノ口駅下車徒歩7分
東急田園都市線高津駅下車徒歩5分 TEL 044-813-4705

2019年 後期の主な予定

◆ふるさと探究講座

10/26(土) 東京の大山街道
2/22(土) 横浜の大山街道

◆街道学習講座(大山街道歩き)

10/19(土) すずかけ台～鶴間
11/02(土) 鶴間～かしわ台
11/16(土) かしわ台～海老名



▲ 街道学習講座(大山街道歩き)

◆第2回ふるさとまち歩き講座

11/9(土) 久本・新作方面

◆まちのマイスター体験講座

2/29(土) 珈琲飲み比べなど

◆ぶらり散歩「二子散策と老舗料亭やよい」

11/4(月・祝)

◆寄席・落語膝栗毛

12/14(土)

◆秋のふるさと館まつり

11/24(日)

◆冬のふるさと館まつり

2/22(土)～2/27(木)

催物:スタンプラリー等



▲ ふるさと館まつり(寄席)

◆企画展

第3回 11/1(金)～12/26(木)

「昭和初期の二子・溝口
～岡本かの子と濱田庄司～」(仮称)

第4回 2/22(土)～2/27(木)

「地域が創出するカルチャー展」

◆ミニ企画展

・切り絵展(9/1～10/31、3/1～4/30)

・大山街道の宿場めぐり
11/1(金)～12/26(木)
渋谷・三軒茶屋
・市民作品展示
1/5(日)～2/29(土)

多摩区

川崎市高齢社会福祉総合センター

JR・東急田園都市線・小田急線最寄駅からバス便あり
「聖マリアンナ医科大学」下車徒歩3分 TEL 044-976-9001

教育・保健医療・福祉などを総合的に展開



▲ 施設の外観

川崎市高齢社会福祉総合センターは、人材開発研修センター、保健福祉研究センター及び特別養護老人ホーム長沢壮寿の里の、3つの施設が連携をとりながら、保健医療・福祉の一体的事業を推進するとともに、在宅と施設福祉の総合的展開を図る都市型拠点施設として、1992(H4年)4月に国から「介護実習・普及センター」の指定を受け、福祉人材養成を中心とした各種事業を実施しています。人材開発研修センター及び保健福祉研究センターは、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会が運営しています。

◆人材開発研修センター(開館日時 平日8:30～17:00)

介護職員養成研修や介護支援専門員専門・更新研修、認知症介護実践者研修、施設職員向け研修など各種研修を行い、福祉人材の養成を進めています。



▲福祉用具展示コーナー
保護に関するDVD貸出しなど、各種情報の提供や普及啓発事業を行っています。

◆保健福祉研究センター

高齢者や障害者の生活や福祉サービスなどに関する理解を深めるとともに、共に支え合う社会をめざして、セミナーやイベントの開催、福祉用具の展示や介



▲ 閲覧・貸出本コーナー

◆特別養護老人ホーム 長沢壮寿の里

(TEL044-976-9003)

社会福祉法人川崎市社会福祉事業団の運営で、介護老人福祉施設事業、デイサービス事業、ショートステイ事業、居宅介護支援センター事業、地域包括支援センター事業を行っています。

子ども夢パーク施設紹介

所在地 〒213-0033 川崎市高津区下作延5-30-1

みんながつくり続ける
子ども夢パーク

昼夜・天候を問わず活用できる屋根つきの広場。床は柔らかく、壁には鏡やバスケットゴールも設置されており、多目的に利用できます。



スタジオ
A・B
バンドや楽器の練習できる、機材や防音設備の整った部屋です。

川崎市子ども会議事務室
交流スペース“ごろり”
本がたくさん置いてあります。友だちとおしゃべりをしたり本を読んだりできます。

夢パーク事務室
遊具の貸し出し、けがの応急手当もできます。

乳幼児の部屋
です。おもちゃや絵本、ベビーベッドや授乳スペースもあります。

ログハウス

タワー

かまど
せせらぎ

かっしゃロープ

プレーパーク
トンネル



ハンモック

スタジオ

創作スペース

ゆるり

井戸

屋根裏スペース

はたけ

フリースペースえん

メールマガジンに
登録しませんか！

川崎市生涯学習財団は、KSJ Mail News（メールマガジン）を発行しています。当財団主催の講座やイベントの最新情報、生涯学習プラザの施設予約案内等、皆様のお役に立つ情報をお届けします。
※KSJとは、「かわさきの生涯学習情報」の頭文字をとったものです。

- 【配信】概ね月1回（不定期）
- 【費用】無料
- 【申込】当財団のホームページからお申込みください。または、申込書にご記入の上、プラザ窓口にお渡しください。お申込みをお待ちしております。

■□■—
＜かわさきの生涯学習情報＞
KSJ Mail News Vol.069 (2019/8/11発行)
(公財)川崎市生涯学習財団
<http://www.kpal.or.jp>
—□□□
「エスカレーター」と共生社会
今年7月22日から8月31日まで、全国の鉄道事業者、商業施設、そして本市・川崎市などが共同して、エスカレーター「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンが実施されています。

かわさきの生涯学習情報 検索

■問合せ（公財）川崎市生涯学習財団
総務室企画情報係 メールマガジン担当
TEL 044-733-5811 E-mail m-maga@kpal.or.jp

◆お楽しみコーナー
Stage Up 230号
クイズに答えよう！



川崎市岡本〇〇美術館は、今年の10月で、開館20周年を迎えます。これまでにの企画展を全部見せます！（前期展・後期展）を開催中です。
下の〇にあてはまる言葉を入れてください。

『川崎市岡本〇〇美術館』

【応募方法】

- ①答え ②〒・住所 ③氏名 ④Stage Upの入手場所 ⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。
- ※締切 2019年10月31日(木) 必着
- ※正解 ホームページ及び次号に掲載
- ※正解者3名に500円の図書カードを贈呈（発表は発送に代えさせていただきます）



〒211-0064 中原区今井南町28-41
川崎市生涯学習財団 Stage Up（ステージアップ）担当
E-mail: stage-up@kpal.or.jp
TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085
※個人情報は、発送業務以外の目的では使用しません。

☆229号のクイズの答え・・・観察



かわさき市民アカデミー

フェスタ'19

今年は

・「SDGs-持続可能な社会をめざして」を
テーマに「基調講演とシンポジウム」
・首都大学東京 宮台真司教授による
子育てフォーラム「ウンコのおじさん学」を
開催！

会場:川崎市生涯学習プラザ(最寄駅/JR南武線・横須賀線・東横線武蔵小杉駅)

日時:2019年11月 9日(土) 12時~16時30分

11月10日(日) 10時~16時30分

催し物内容:展示、体験講座、喫茶、コンサート、バザー・野菜・古本販売、
講演、オープン講座などを開催します

*詳細は10月初旬発行予定のプログラムでご確認下さい。催し物によっては事前申込制・参加費がかかります。

●●●お問合せ●●● かわさき市民アカデミー フェスタ'19実行委員会事務局

☎ 211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ3階

☎:044-733-5590 FAX:044-722-5761 ホームページ: [\[かわさき市民アカデミー\]](#) で検索

岡本太郎美術館 開館 20 周年

これまでの企画展みんな見せます！
前期展/岡本太郎・縄文から現代へ

2019年7月13日(土)~
10月14日(月・祝)

これまでの企画展みんな見せます！
後期展/芸術と社会・現代の作家たち

2019年10月26日(土)~
2020年1月13日(月・祝)

1991(H3)年、芸術家・岡本太郎は、出生地である川崎に自身の2千点におよぶ主要作品を寄贈しました。それを受けて1999(H11)年10月30日に岡本太郎美術館が開館し今年で20年を迎えます。

美術館は、自然と融合した「体験型美術館」のコンセプトに基づき、展示室などの施設はほとんど地下にあり、地上には湧水を利用した滝や池を配した公園スペースとして、来館者の憩いの場となるように工夫して



▲「明日の神話」と「太陽の塔」

います。美術館では開館以来、常設展示室での収蔵作品展示のほかに、

企画展として、「岡本太郎を顕彰しその芸術性を探るもの」、「岡本太郎が交流した作家とその時代」、「芸術と社会との関わり」をテーマに展覧会を開催してきました。

20年の間に開催した企画展は約60回となります。開館20周年の記念として、これまでに開催してきた企画展を振り返り、展覧会を象徴する代表作品や資料を抽出し展示する記念展を前期と後期に分けて開催しています。

◆開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

◆休館日 月曜日(月曜が祝日の場合は除く)

祝日の翌日(祝日の翌日が土日にあたる場合を除く)
年末年始、他に臨時休館日あり

※ 詳細は、ホームページでご確認ください。

◆観覧料 大人 1,000円 高校・大学生 800円

◆交通 小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分